

農の力を未来へつなぐ

NOSAI

平成29年
第13号

夏

 **NOSAI**
山口県農業共済組合

P01-02

第4回

通常総代会開催

P15

建物共済の補償が拡充されました！

全15議案が可決

「信頼のきずな」未来につなげる運動の仕上げの年度を迎え、目標達成に向けての取り組みを強化！



平成29年6月2日、「山口南総合センター」において、第4回通常総代会を開催。総代総数200人のうち、195人（本人出席81人、代理人出席2人、書面出席112人）が出席しました。

門出進組合長の挨拶に始まり、来賓の村岡嗣政山口県知事（野原弘幸山口県農林水産部次長代読）、渡辺純忠山口市長（徳本弘幸山口市経済産業部農林政策課長代読）から祝辞をいただきました。

議事に先立ち表彰式を開催し、農業共済事業の運営及び制度の普及・推進に尽力された方の表彰を行いました。

その後、議長に宇部市の岡田勝二総代が選出され、平成28年度事業報告、平成29年度事業計画など15議案と付帯決議は、慎重な審議を経て、原案どおり可決承認されました。

また、平成29年度の事業を計画するにあたり、次のことを基本方針として掲げ承認されました。

「NOSAIは災害による農家の損害の補てんと損害の防止事業を通じ、農業経営の継続と安定化に向け、その役割を着実に果たしてまいり、本年度、農業災害補償制度発足70周年を迎えました。今後とも次代に向けた国の農業災害対策として、引き続きその機能を発揮し、全ての

農家に対し『備えあれば憂いなし』の農業生産体系の構築・強化に向けたセーフティネットとしての責務と使命を果たしてまいります。また、平成27年度から展開する全国統一運動『信頼のきずな』未来につなげる運動の仕上げの年度として、『安心のネットを広げ、つなげよう農家・地域の未来』を目標に、戸別訪問等を積極的に行い、組合員の信頼に応えるために取り組んでまいります。』



挙手をする総代



総代会が行われた会場の外観

【質疑・応答】

Q 第3号議案、役員の定数が今回削減されていますが、基本的にはどのように定数を決められているのでしょうか。また、将来的には高齢化等により農家数は減少していくと思いますが、定数は変わらないのですか？

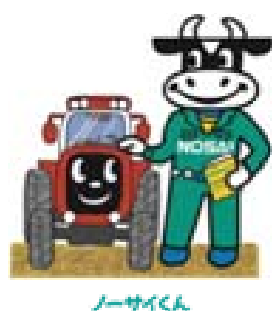
A 基本は、組合員数の積算で決定しています。定数は、将来見直す時期が来ると思います。

Q 第7号議案、役員報酬は変更したのですか？

A 一人当たりの年間役員報酬は、以前と変更ありません。役員数が減った分、合計金額が少なくなっています。

Q J Aの合併も決定されました。NOSAIは今年度4年目を迎えますが、合併の効果はあったでしょうか？

A 1県1組合になり、生産者の立場になつて県下同じ体制で農業災害対策事業ができるようになりました。3年間で終わるのではなく、今後も変わっていく情勢に対応できるように運営していくつもりです。



挨拶をする
門出進組合長



祝辞を代読する
野原弘幸
山口県農林水産部次長



祝辞を代読する
徳本弘幸
山口市経済産業部農林政策課長



議長を務めた
岡田勝二 総代（宇部市）

◎第1号議案

平成28年度事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分（案）、不足金処理（案）の承認の件
各事業の事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分（案）、不足金処理（案）が承認される。

◎第2号議案

平成29年度事業計画の設定並びに事務費賦課額、賦課方法の承認の件
各事業の事業計画及び推進方策、賦課額、賦課方法が承認される。

◎第3号議案

役員選任承認の件
理事16人、監事3人が承認される。

◎第4号議案

損害評価会委員選任承認の件
委員40人が承認される。

◎第5号議案

家畜診療所運営委員選任承認の件
委員10人が承認される。

◎第6号議案

平成29年度損害評価会委員手当、調整評価員手当、損害評価員手当、共済部長手当、女性部会委員手当の支給額並びに支給方法の承認の件
損害評価会委員92万1千円以内、調整評価員16万6千円以内、損害評価員1,202万5千円以内、共済部長2,865万4千円以内、女性部会委員20万円以内の支給が承認される。

◎第7号議案

平成29年度役員報酬の支給額並びに支給方法の承認の件
報酬額は、1,324万5千円以内の支給が承認される。

◎第8号議案

平成29年度家畜診療所運営委員報酬の支給額並びに支給方法の承認の件
報酬額は、10万円以内の支給が承認される。

◎第9号議案

無事戻金（果樹（うんしゅうみかん・なし））支払額の承認の件
果樹（うんしゅうみかん・なし）100万3,456円以内の支払が承認される。

◎第10号議案

農作物共済勘定特別積立金取崩し額の承認の件（損害防止委託に係る取崩し）
取崩し額2,666万円以内が承認される。

◎第11号議案

余裕金の預け入れ先の承認の件
管内J A、山口県信用農業協同組合連合会、山口銀行、西京銀行、ゆうちょ銀行、三井住友信託銀行に指定される。

◎第12号議案

定款の一部変更の承認の件
定款の一部変更が承認される。

◎第13号議案

共済規程の一部変更の承認の件
共済規程の一部変更が承認される。

◎第14号議案

建物共済連合会等事業責任安定化対策に係る契約（附属書）の一部変更の承認の件
契約内容の一部変更が承認される。

◎第15号議案

職員給与規則の一部変更の承認の件
職員給与規則の一部変更が承認される。

◎付帯決議

本総代会の決議事項中、権利義務に関しない軽微な事項の修正並びに違算、誤字の訂正、法令その他行政庁の処分、またはこれに基づく指示による必要な字句の修正は理事会に一任することとが承認される。

平成29年度事業計画

NOSAIは7つの事業で安心をお届けします



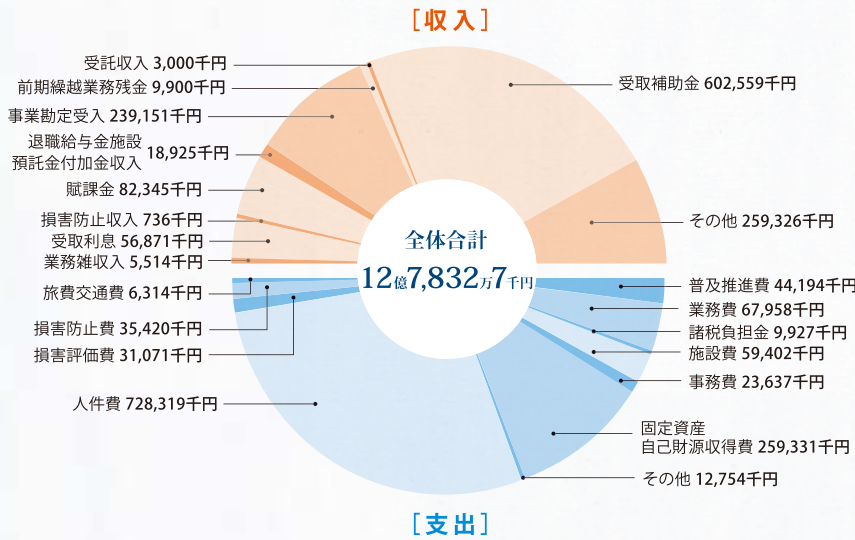
目標総共済金額 4,991億円

平成29年度収支予算

【業務収支予算】

収入でもっとも多いのが、事務費国庫負担金を主とする受取補助金で、全体の47%を占め、次が事業勘定受入（19%）で、そのうち8割超が任意共済掛金の事務費賦課金分にあたり、組合の事業運営基盤を支えるための重要な収入源です。

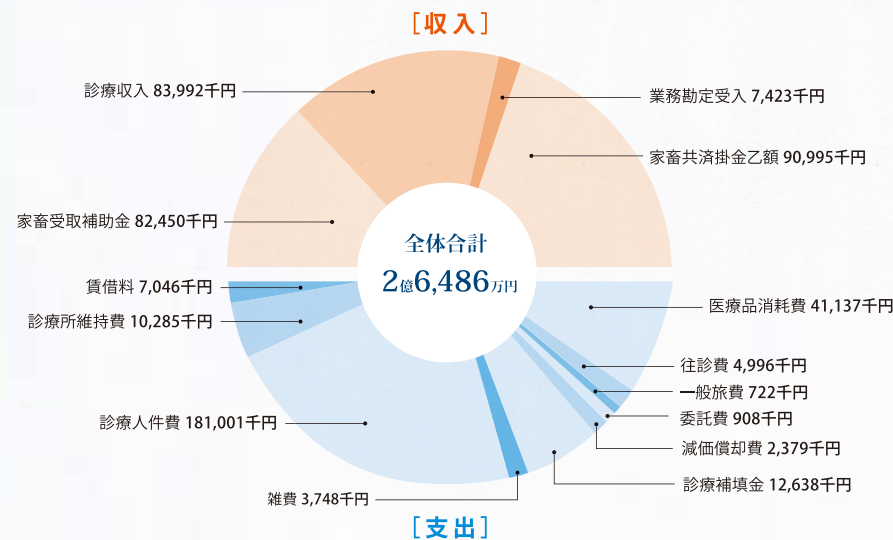
支出では、人件費（57%）の次に業務費の割合が高く、これには会議費や共済部長報酬などが含まれています。



【診療所収支予算】

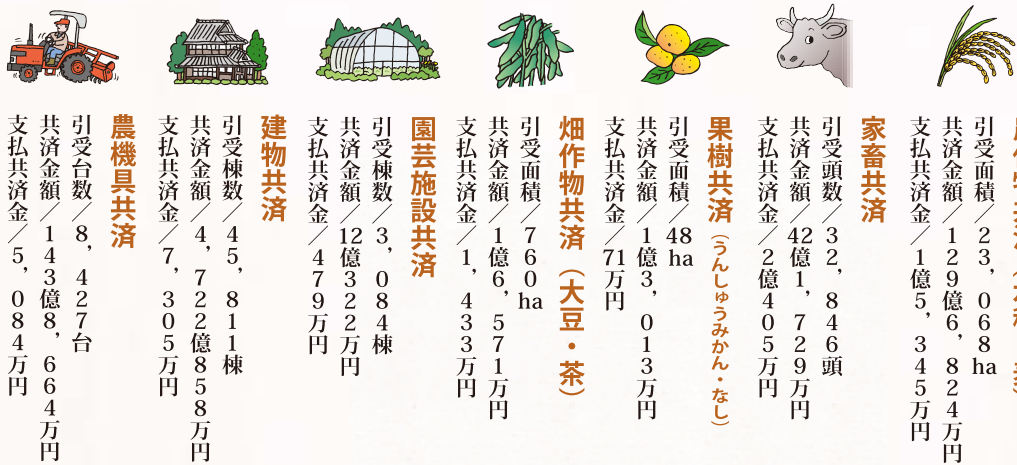
収入で最も多いのが、34%を占める家畜共済掛金乙額（掛金の内の獣医師技術料）で、次が家畜受取補助金（関係市、町、JA並びに関係畜産組合からの運営助成金31%）、更に診療収入（病傷事故診療収入など31%）です。

支出では、診療人件費（68%）の次に医療品消耗費（家畜診療所の診療に要する医療品等代）が16%を占めています。



平成28年度事業報告

平成28年度は、引受総共済金額5,053億円となりました。支払共済金は、5億122万円となりました。



総共済金額 5,053億円

平成28年度農業共済表彰者

6月2日、山口南総合センターにて、平成28年度の事業推進等で功績のあった共済部長のみなさんに感謝状が贈られました。受賞者は次のとおりです。（順不同・敬称略）

I. 山口県農業共済組合長表彰

山口市	藤原 敏郎
宇部市	関谷 利彦
岩国市	倉田 正史
周南市	西村 明
下関市	藤村 明生
美祿市	奥田 定夫

II. 任意共済事業表彰（全国農業共済協会会長表彰）

①建物共済の部
事業推進功績者

山口市	宮本 悦夫
萩市	大田 稔
山口市	中野 章一
岩国市	松原 繁男
柳井市	弘中 信雄
周南市	長弘 益雄
下関市	河田 昭夫
長門市	笹井 政弘
美祿市	松原 賢治

②農機具共済の部
事業推進功績者

山口市	藤村 栄恵
萩市	後藤 亨
宇部市	金子 義男
岩国市	安永 千之
周南市	河添 博司
下関市	中野 良藏
美祿市	柳井 清治



（左から）関谷利彦さん、倉田正史さん、西村明さん、奥田定夫さん
※藤原敏郎さん、藤村明生さんは都合により欠席です。